エントリーシート

〈 横浜文化体育館再整備に向けたサウンディング調査 〉

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 法　人　名 |  |
| 法人所在地 |  |
| グループの場合の構成法人名 |  |
| 対話の担当者　　 | 氏　　名 |  |
| 所属部署 |  |
| Ｅメール |  |
| 電　　話 |  |
| ２ | 下記の候補日から、対応が可能な時間帯にチェックを入れて下さい。（※３つ程度の希望日時をご提示ください。対話の実施期間は12月15日までとしていますが、できるだけ12月１日～５日での調整をお願いします） |
|  12月１日（月） | □　午前　　□　午後　　□どちらも可 |
|  12月２日（火） | □　午前　　□　午後　　□どちらも可 |
|  12月３日（水） | □　午前　　□　午後　　□どちらも可 |
|  12月４日（木） | □　午前　　□　午後　　□どちらも可 |
|  12月５日（金） | □　午前　　□　午後　　□どちらも可 |
| 12月８日～15日　 | 追加対話のための予備日（上記候補日でご都合がつかない場合は、こちらの日程から選んでください） |
| ３ | 対話出席予定者氏名 | 所属法人名・部署・役職 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

* + 対話の実施時間は、午前の部 ９～12時、午後の部 13～17時とします。
	+ 申込期間終了後、事務局から実施日時及び場所をＥメールでご連絡します。

（ご希望に添えない場合もありますので、ご承知おきください。）

* + 対話への出席者は、１グループにつき５名以内としてください。

（様式１）　対象：事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人のグループ

|  |
| --- |
| 事業スキーム |
| １　事業実施の体制（1）想定される事業実施体制２　現横浜文化体育館敷地（1）想定される興行利用（2）望ましい借地期間また、定期借地方式が望ましくない場合の理由とその他の手法について（3）アリーナ施設を民間所有として管理運営を実施することが困難と考える場合の理由また、その他のアイデアについて（4）民間施設の用途・規模・配置、その相乗効果・波及効果（5）市利用枠について、市に求める年間の買い取り日数及び金額３　旧横浜総合高校敷地（1）望ましい借地期間また、定期借地方式が望ましくない場合の理由とその他の手法について（2）サブアリーナ施設部分の建設費の延払いについて考えられる手法や条件等（3）サブアリーナ施設と民間施設を一体的に建設することが困難と考える場合の理由　　　また、その他のアイデアについて（4）民間施設の用途・規模・配置、その相乗効果・波及効果（5）サブアリーナ施設の想定される建設費（㎡単価）をア～オから選択　　　　　　　　　　ア　30万円／㎡未満　　イ　30～40万円／㎡　　ウ　41～50万円／㎡　　　　　　　　　エ　51～60万円／㎡　　オ　61万円／㎡以上その他（必要に応じてご記入ください） |

※　質問事項に対して、具体的かつ簡潔に回答してください。（Ａ４版３ページ程度を目安）

（質問事項は削除し、回答のみ記入してください）

※　配置については、両事業用地をまとめて別紙を作成していただいても結構です。

（様式２）　対象：事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人のグループ

|  |
| --- |
| ４ 管理運営 |
| （1）アリーナ施設とサブアリーナ施設の効果的な連携方法その他（必要に応じてご記入ください） |

※　質問事項に対して、具体的かつ簡潔に回答してください。（Ａ４版１ページ程度を目安）

（質問事項は削除し、回答のみ記入してください）

（様式３） 対象：事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人のグループ

５ 事業スケジュール

（1）旧横浜総合高校敷地を先行整備し、後から現横浜文化体育館敷地を整備すると想定した場合の

　　スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度 | 平成34年度 |
| 旧横浜総合高校敷地 | 設計 |  |  |  |  |  |  |  |
| 建設 |  |  |  |  |  |  |  |
| 現横浜文化体育館敷地 | 設計 |  |  |  |  |  |  |  |
| 建設 |  |  |  |  |  |  |  |

※　それぞれの事業規模等を勘案し、設計、建設等に必要なスケジュールをご教示ください。

※　事業契約は、平成28年度当初に締結する想定としてください。

（2）両事業用地での一体事業が困難と考える場合の理由と望ましいスケジュール等について

　（Ａ４版横又はＡ３版横使い。表計算ソフトでも結構です）

その他（必要に応じてご記入ください）

（様式４） 対象：事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人のグループ

|  |
| --- |
| ６ 周辺まちづくりへの貢献 |
| （1）当該事業用地に留まらない周辺地区との関係や地域貢献の考え方その他（必要に応じてご記入ください） |

※　質問事項に対して、具体的かつ簡潔に回答してください。（Ａ４版１ページ程度を目安）

（質問事項は削除し、回答のみ記入してください）

（様式５） 対象：事業の実施主体となる意向を有する法人又は法人のグループ

|  |
| --- |
| ７ 想定案以外のアイデア |
| （1）想定案以外のアリーナ施設・サブアリーナ施設・民間施設の配置イメージ（2）その他のご提案等 |

※　質問事項に対して、具体的かつ簡潔に回答してください。（Ａ４版１ページ程度を目安）

（質問事項は削除し、回答のみ記入してください）

（様式６） 対象：民間施設へ入居の意向を有する法人

|  |
| --- |
| ８ 入居条件等 |
| （1）民間施設の用途・規模・配置、その相乗効果・波及効果（2）入居条件（施設所有可能か、テナントの場合の契約年数等）（3）当該事業用地に留まらない周辺地区との関係や地域貢献の考え方（4）その他のご提案等 |

※　質問事項に対して、具体的かつ簡潔に回答してください。（Ａ４版２ページ程度を目安）

（質問事項は削除し、回答のみ記入してください）